



いざという時のために
知っておこう！

日立サンディーバ 杉浦 穂華 選手

こころ豊かに つながる笑顔 元気なとつか

とつか

2024
No.317

3

■戸塚区のいま■
人口:282,763人
世帯数:125,285世帯
(令和6年2月1日現在)



6 安全な水とトイレ
を世界中に

11 住み続けられる
まちづくりを



災害時の水のこと

飲み水
編

災害時
困ったこと
ランキング

第1位は
「水の確保！」

(出典:ライフレンジャー調査)

とつかの防災キャラクター

災害時、断水したときに、誰でも「飲み水」をもらうことができる「災害時給水所」。

皆さんの住んでいるところからおおむね500メートル圏内の小・中学校や公園などに設置されています。

いざという時のために、自宅近くの給水所を確認しておきましょう。

問 水道局お客さまサービスセンター (Tel) 847-6262 (Fax) 848-4281

災害時給水マップ

凡例

災害用地下給水タンク
普段は水道管として使われ、災害時に自動的に入口が閉まり、タンクに飲み水を確保します。地域の皆さんの協力により、開設されます。

配水池
非常時には、市民の皆さんが必要とする飲料水の1週間分の水量を確保します。

緊急給水栓
地震に強い水道管に仮設の蛇口を取り付けて給水する施設です。発災後、約4日目以降に、順次仮設の蛇口を設置します。

耐震給水栓
蛇口までの水道管を耐震化した、地震に強い屋外の水飲み場です。

横浜市水道局
キャラクター
「はまピョン」

これ！絶対必要！

災害時給水所には水を入れる容器の準備はありません！

ポリタンク(ウォータータンク)とカート

ペットボトルとリュック



でも...
水をもらうのは大変な時間と
労力が！



▲給水所で順番を待つ人々(仙台市) 写真提供:村上 昭浩 氏

防災・区民マップ



区役所9階
91番窓口でも
配布中

はまピョンマップ



やっぱり備蓄は大事！

備蓄知っくポイント

- 水道水で備蓄できる
清潔な容器に、水道水をなるべく空気が入らないように口元までいっぱい入れてふたをする。
冬は1週間程度、夏は3日程度保存可能。



備蓄をもっと詳しく▶

緑あふれる 横浜のくらし

横浜の緑 2~3ページへ

戸塚の桜 8~9ページへ

